

「LM ペリオプローブ ファーケーション」で診査して 「LM ファーケーター」で SRP

根分岐部の悩みを
一気に解決！！

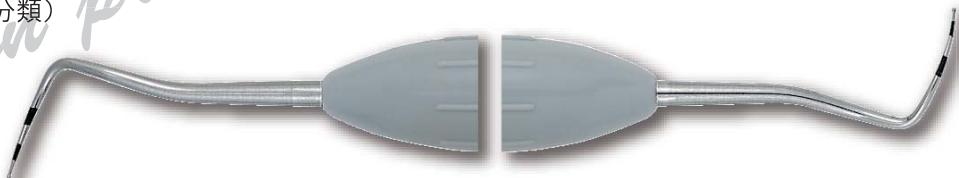
LM ペリオプローブ ファーケーション

目的

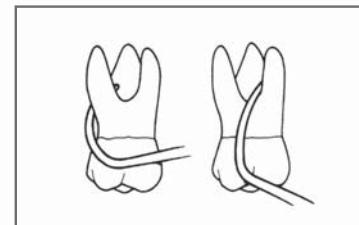
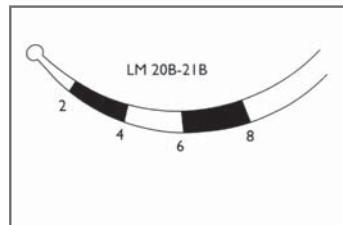
根分岐部の歯周組織の破壊が、
どの辺まで及んでいるのか
進行度を 3 段階に分ける。
(Lindehe&Nyman の分類)

使用方法

プローブで根分岐部の入口を確認後、LM ペリオプローブ
ファーケーションを用いて、歯面に沿わせゆっくりと水平方向
に挿入して測定する。



※先端が球状になっているので組織を傷付けにくい！！



届出番号 27B1X00020221009



LM ファーケーター（根分岐部用インスツルメント）

目的

根分岐部の診査後の SRP に活用する。
キュレット等で挿入・操作しにくい部分
の操作が得意です。

使用方法

力をいれずに、ゆっくり搔き出すように操作する。
(pull ストローク)



LM ファーケーターは、根分岐部や天井部の清掃に最適です。
特に塞んだ部位や溝に有効です。

届出番号 27B1X00020221054

LM

feel the
difference

根分岐部の処置のための新しいインスツルメント

LM ファーケーター（根分岐部用インスツルメント）

歯周病を治療するための根分岐部の清掃はしばしば歯科医にとって頭痛の種です。根面は窪んでいて通常のインスツルメントでは部位に到達できません。こうした問題を解決するために LM 社は、フィンランド、ヘルシンキ大学の歯周病学・非常勤講師の Kimmo Suomalainen (ソーマライネン) 先生と共同で「LM ファーケーター」を開発しました。

Furcator

新しいタイプのファーケーターは、どこが他のものと違うのですか？

LM ファーケーターの他の適用は？

組織破壊をもたらす歯周炎は初期の段階では処置も容易で予後の成功率も重篤な歯周病の処置よりも高いものとなります。歯周組織の破壊は単根歯よりも多根歯の喪失をより多く引きおこします。この理由は歯冠から分岐した歯根の非常に困難な形態にあります。根分岐部に使用する良いインスツルメントもありますが、全てのポイントに到達できるわけではありません。窪んだ根面にも到達できる小さくデリケートなインスツルメントが根分岐部の清掃には必要とされます。「LM ファーケーター」開発の経緯は根分岐部を効率的に清掃する 3 つの角度をもったエキスカベータからヒントを得ました。LM 社と共同で多くの試作品を作り、2 つの異なった角度をもつものが最終的に選ばされました。



根分岐部はよく見えず部位が窪んでいるためデブライドメントが困難です。このため特殊なデザインのインスツルメントが必要となります。ファーケーションファイルは全ての方向に使用出来、回転させたり前後の動きができる傑出したインスツルメントです。ファイルはおろし金や木のやすり、サンドペーパーと同様であり、こうしたものは木の表面を本当に滑らかで均等に仕上げます。多根歯の歯間根面はしばしば内面が窪んでいてファーケーションファイルが窪んだ形の基底面に到達するのが困難になります。「LM ファーケーター」がこの時補足するものとして必要になります。「LM ファーケーター」は小さくてデリケートで長い角度を持つシャンクのおかげでファイルの到達出来ない溝や困難な部位にも有効となります。硬くて難しい部位にファイルを使用する時、歯牙は通常広範囲に曲がっています。「LM ファーケーター」を使用すれば出来る限り健全組織を損なわずに根分岐部や内面を清掃するのが可能となります。

「LM ファーケーター」は、水平的分類 I 度のデブライドメントに最適です。早めに処置すれば II 度に進行するのを防ぐことが出来ます。上顎の複雑な部位で隣接面の溝や窪んだ表面にもとても効果的で上顎大臼歯の口蓋根の根分岐部にも容易に到達できます。

「LM ファーケーター」は、エキスカベータとして歯肉縁のカリエスの搔爬にも効果的です。



LM ファーケーターの開発者 Kimmo Suomalainen 先生

D.D.S., Ph.D., SPEC.CLIN.DENT.(PERIO), ADJUNCT PROFESSOR IN PERIODONTOLOGY,
UNIVERSITY OF HELSINKI, FINLAND

私の開発した「LM ファーケーター」は、非常に多様性を持ったインスツルメントです。

初期の歯根分岐部病変の処置に手軽に使用でき、歯周病専門医だけでなく、すべての歯科専門医にお勧めします。